

博物館だより

M U S E U M



博物館HPはこちら

博物館 TEL 63-1122

安比川流域の縄文文化

本館で11月27日(日)まで開催の企画展『安比川流域の縄文文化』の展示資料「深鉢」(安代地区・湯の沢Ⅲ遺跡出土)を紹介します。

◆2つの異なる土器文化

この深鉢は今から約4500年前の縄文時代中期半ばのもので、大木式土器に分類される土器です。

今から約7000～4000年前の東北地方では、北緯40度線を境に、北は円筒土器、南は大木式土器という異なる2つの土器が分布していました。土器以外にも石器や土偶、集落の様式などさまざまな点で異なり、「円筒土器文化」と「大木式土器文化」と呼ばれる独自の文化を築いていまし

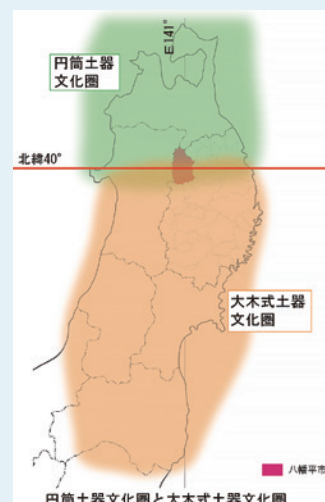


深鉢 八幡平市 蔵

た。しかし、両者は対立した存在ではなく、北緯40度付近の遺跡では両者が混在して出土したり、両者の特徴を併せ持つ土器が出土することがあります。縄文時代中期半ばには、器形が屈曲し、装飾性を持つ大木式土器文化が北へ拡大していきます。

◆文化の転換を示す土器

安比川流域にある湯の沢Ⅲ遺跡はちょうどこの時期の遺跡です。この深鉢は、安比川流域で栄えていた円筒土器文化が縄文前期の終わり頃から大木式土器の影響を受け始め、縄文中期半ばには大木式土器の文化圏に入っていたことを示しています。



図書館だより

L I B R A R Y



図書館HPはこちら

図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

◆真夏の夜の朗読会を楽しみました

8月26日、市内で読み聞かせ活動などをするボランティアグループや有志による大人向けの朗読会を3年ぶりに開きました。



当日は西根地区市民センターを会場に、8組19人が「フランダースの犬」など絵本の読み聞かせや歌を交えたパフォーマンス「あめふりくまの子」、小説やエッセイの朗読、平笠の昔話を基にした手づくり紙芝居などを披露しました。発表者も朗読の楽しさを再発見し、刺激を与えあう良い機会となりました。



◆新着ピックアップ

『スマホがあればここまでできる!世界一カンタンな画像・動画編集入門』

監修/マダムアントワネット玲子、出版社/宝島社
パソコンやカメラが無くても、スマホ1つでできる写真や動画の撮影方法を紹介。編集アプリの使い方やSNSへの投稿まで実践的な内容です。



『どんどん勉強が楽しくなるノート術』

著者/みおりん、出版社/エクシア出版
ノートの取り方を工夫すると、勉強の効率やモチベーションを上げることができ、成績のアップにもつながります。学生だけでなく、資格勉強中の大人や学び直しにもおすすめです。

